

# 世界社会奉仕委員会

委員長	京谷 知明 (堺フェニックス)
委員	芝 毅 (有田2000)
委員	中野 一郎 (藤井寺)
委員	川口 恭一 (橋本紀ノ川)
委員	寺下 卓 (海南東)
委員	迫田 洋 (りんくう泉佐野)
委員	水野 真利 (堺清陵)
委員	汐崎まこと (新宮)
委員	田中 勉 (高師浜)

## 2007-08 年度活動計画

### (基本方針)

基本方針として、水保全、保健と飢餓識字率向上を重点に「IM又はクラブ単位でのクラブ主導型のWCS(世界社会奉仕)活動」を推奨する。さらに、クラブにおけるWCSへの関心を高める為、ロータリーファミリーの方々にも直接、世界奉仕活動に参加して頂き、ロータリアンである喜びを感じてもらおう活動を推進する為に、クラブの自主性を最優先し、クラブが目標を達成する上で必要な情報と支援を提供する。

### (活動計画)

発展途上国の飢餓、貧困、疾病、教育、環境等の改善向上に手を差し伸べる各クラブのWCS活動に対し、地区WCSファンドを活用し「プロジェクト」の支援を行なう。またIM単位に担当委員を決め、単独でのWCS活動未実施クラブへの支援や、数クラブ共同のプロジェクトの情報と支援などを提供し、単独では果たし得ない世界的社会奉仕のIM単位での実現に対しても支援していきます。

#### 1. 地区WCSファンドの活用

地区内のクラブから申請されているWCSプロジェクト「地区WCSファンド申請」を審査し2640地区WCSファンドの適正運用に努め、プロジェクトの支援を行なう。

#### 2. 国際奉仕委員長会議の開催

IM単位ごとに担当委員を決め、地区内各クラブに対して、WCSプログラムに対する理解の増進を図り、WCS活動の実施を推進する

#### 3. 地区内クラブへの情報と支援

他国のロータリー・クラブからの援助要請情報など支援地区内の情報を地区内クラブに提供し、クラブ又はIM単位で意義ある活動が企画・展開出来る様にする。

#### 4. 海外視察の実施

クラブにおけるWCSへの関心を高める為、また実際にWCS実施国に赴き、国際規模の問題やWCSプロジェクトを実施する重要性について、ロータリアンの理解を深める為にWCS海外視察を実施する。

# 世界社会奉仕について

## 世界社会奉仕（WCS）とは

WCS これは、World Community Service（世界社会奉仕）の略です。

1967年に発足した世界社会奉仕（WCS）は、「希望の静かなる改革」と呼ばれていますが、2ヶ国のロータリークラブが力を合わせ、援助を必要としている組織や人々に手を差し伸べ、その組織や人々の要請に応えるとき、世界社会奉仕（WCS）プロジェクトが誕生します。世界社会奉仕（WCS）は援助を受ける組織や人々だけではなく、援助提供を行う組織や人々にも恩恵をもたらすのです。

## WCS (World Community Service) 世界社会奉仕の目標は

WCS プログラムは、国際奉仕に属す活動である。ロータリアンは、このような活動を通じて、人々の生活を改善し、人々のニーズに応えるプロジェクトを実施する。そして、物質的、技術的、専門的援助を通じて、国際理解と親善を推進するとされており、その目標は

1. 援助を必要としている人々の生活の質を、ロータリーの国際奉仕を通じて、高めること  
異なる国のロータリー・クラブと地区が協力して国際奉仕プロジェクトを遂行するのを奨励すること
2. 援助を必要とするプロジェクト、それに援助を提供したいという申し出についての情報交換の機会を効果的に提供すること
3. 国際規模の開発や文化上の問題について、さらに自主自助のプロジェクトを実施する重要性についてロータリアンの理解を深めること
4. RI と財団の関係プログラムと強調事項の参加者にWCSプログラムの提供するサービスを利用してもらうこと
5. ロータリー財団その他からWCSプロジェクトに授与される補助金についてロータリアンに知らせること
6. WCSの成功談を他のロータリアンに伝えること
7. 国際理解、親善、平和を育成すること

## 地区世界社会奉仕委員会が行うこと

1. 地区内のすべてのロータリー・クラブに、他国のロータリー・クラブと WCS の提携をするよう奨励すること。この提携は、地区 WCS 委員会を通じて調整するよう奨励されている
2. 地区内各クラブとの定期的接触および地区の諸会合並びに都市連合会等を通じて、WCS プログラムに対する理解の増進を図り参加を推進すること
3. 他国のロータリー・クラブから WCS の援助を受けることができると思われる地元のニーズを見つけるよう地区内のクラブを激励すること
4. 地区内のクラブから報告されている実施中の WCS プロジェクトを審査し、それをガバナーに報告し、該当すれば、WCS プロジェクト交換室にプロジェクトを登録するよう力を貸すこと
5. WCS 活動のために提供可能な地域社会内の援助資源を探し出すよう地区内クラブを督励すること
6. WCS を地区内のすべての関係報道機関(ロータリーとの関係の有無を問わず)に発表すること
7. 地区規模の WCS プロジェクトを実施すること
8. 地区内の WCS 活動の記録を取り、定期的にガバナーおよび世界本部へ報告すること
9. 国際ボランティア奉仕など、WCS 活動にロータリアンを直接参加させること

## 次年度の地区世界社会奉仕（WCS）の基本方針について

基本方針については、直接国際ボランティア奉仕活動などに参加して頂きたいと思っていますので、世界社会奉仕（WCS）プロジェクトは昨年度に引継ぎ IM単位又はクラブ主導型 で実行して行く事を原則とし、RI より地区世界社会奉仕（WCS）委員会にプロジェクトの依頼があれば、選考後プロジェクトの詳細を各クラブに E-MAIL 連絡、もしくは地区のホームページに掲載致します。また、昨年度に引続き、本年度も世界社会奉仕ファンド申請を受付ます。最高金額は、1人 6000 円×（2007 年 7 月 1 日の会員数）と致し、世界社会奉仕（WCS）は送金だけではなく、各クラブから姉妹クラブとの世界社会奉仕（WCS）プロジェクトの新規申請も歓迎致します。

**WCS を成功させるために※** 小さなこと（小額のプロジェクトから）から始めて下さい。  
※ 長期的な提携出来るように信頼関係を築き、より一層親睦を深めて下さい。※ プロジェクトのパートナー候補の文化について学んでおいて下さい。※ 知識並びに経験の豊富なクラブに助言を求めて下さい。※ 効果的なコミュニケーションを心掛けて下さい。

# RI第2640地区「地区ファンド」申請に関する説明

## 「地区ファンド」の資格要件

「地区ファンド」は、ロータリアンによる国際奉仕プロジェクトを支援するものである。

「地区ファンド」は、国際協同提唱（パートナーシップ）に基づくものでなければならない

最低2 カ国（プロジェクト実施国以外の援助国およびプロジェクト実施国）のロータリー・クラブあるいは地区が、協力してプロジェクトを計画、実施、完了しなければならない。

「地区ファンド」は、異なる国のクラブが協力し、維持可能な発展を狙いとし、プロジェクト実施地のロータリー・クラブが推進したプロジェクトを実施することで、ロータリーのネットワークのさらなる充実を支援するものである。

地区委員会により申請が承認された後に、「地区ファンド」補助金プロジェクトが実施される。

## ロータリアンの関与について

双方の協同提唱クラブ／地区のロータリアンが、各プロジェクトに積極的に関与しなければならず、プロジェクトの実施とその報告に関し地区委員会に対して責任を有する。補助金プロジェクトに関するロータリアンの活動を地区委員会へ報告しなければならない

## 地区ファンドの受領資格があるのはどのようなプロジェクトか（マッチング・グラント受領資格に順ずる）

地区ファンドは、ニーズのある地域社会に恩恵を与える人道的プロジェクトに資金を授与するものです。多くのプロジェクトはこのように幅広い適用範囲に当てはまる一方、本プログラムを通じて資金が授与されない特定の品目や活動もあります

### ----- 対象項目 -----

- 回転資金（リボルビング）ローン／小口融資
- 建物の短期賃貸またはリース
- 側道、井戸、貯水池、ダム、橋、掘り込み式便所、トイレ式、給水設備といったインフラ（基幹施設）、およびその他の類似した建造物の建設
- 設備や機器の購入
- プロジェクト実施のための短期および（または）契約労働者
- プロジェクト活動のための管理運営費
- 初等および中等教育、授業料、交通費
- 詳細に内訳された経費象項目非対象項目
- 地域社会に奉仕活動を知らせるための新聞掲載費用  
ポスター・パンフレット・チラシなどの印刷代
- ワクチン輸送や予防接種。ただし、プロジェクトがポリオ・プラス・プログラムおよび世界保健機関の基準や手続きや方針に従っている場合に限る。
- ロータリーが提唱する新プロジェクト（既に実施中でないもの、または完了していないもの）
- 母親および胎児の健康とそれに関する教育

## ----- 非対象項目 -----

- 基金、恒久信託、あるいは長期利付口座の設置
- 土地および建物の購入
- 居住、仕事、営利目的の活動に従事するための建物、あるいは製造、加工、メンテナンス、貯蔵などの活動を営むための建物やコンテナや仮設住宅などの建造物の建設や改築
- 建物内の配管や配電の提供
- 他団体のために働く個人に対する給与
- 他団体の運営または管理費
- 高等教育活動、研究、自己啓発または職能開発
- 臨時費、雑費
- ロータリーの標識や看板
- 国境を越えて、ワクチンの輸送や予防接種を手ずから行うこと  
既に着手し実施中のプロジェクト、既存のプロジェクト、主にロータリー以外の団体が提唱している活動、あるいは既に完了したプロジェクト
- 避妊用具および性別判断のための超音波器具の購入と配布

## 時間的制約

「地区ファンド」は、人道的補助金の支払いと実施の期日を設定した。従って、

- A. 保留になっているマッチング・グラントのプロジェクト・ファイルが6 カ月間経っても承認されない場合、補助金は撤回される。
- B. 承認された「地区ファンド」のプロジェクト案件に支払いがないまま6 カ月以上が経過した場合、「地区ファンド」補助金は取り消される。
- C. 支払いを受けた「地区ファンド」のプロジェクトが12 カ月以内に実施されない場合、補助金は取り消され、地区に補助金を返金することが要求される。

## ロータリーの徽章

1. 「ロータリーの徽章」は「ロータリーの名称」と同じく国際組織である国際ロータリーを表すものである。
2. 全面的に国際ロータリーの管理下でないプロジェクト、プログラム、あるいは活動に「ロータリーの徽章」が用いられるときはいつでも、徽章に加えて参加ロータリー・クラブ名、地区が用いられねばならない。徽章に直接隣接し、しかも徽章の大きさに合わせて同様に目立つように入れられなければならない。
1. ロータリーの徽章の複製はすべて、RI の適切な徽章の仕様に合うものでなければならない。(2004 年「手続要覧」第17 章を参照のこと。日本事務局奉仕室を通じてカメラ・レディ(版下) 図版を入手することができる。) ロータリー徽章へのいかなる改造、修正、変形も認められない。徽章は忠実に複製され、常に全体が見えるように使用しなければならない。4. 国際ロータリーの細則では、RI の徽章を他団体の徽章やロゴと組み合わせて使うことは避けるべきであるとされる。(「これらの名称、徽章、バッジその他の記章を他の名称または徽章と組み合わせて使用することはRI の承認しないところである。」RI 細則第18 条18.020 節)

# 地区委員会内部資料

(マッチング・グラント受領資格に順ずる)

「地区ファンド」からの補助金の使用は、以下の事項を満たさなければならない。

1. ニーズをもつ地域社会に恩恵を与える人道的状況に取り組む。
2. ロータリアンが積極的かつ目に見える形で参加する。
3. 個人ではなく、地域社会全体に恩恵を与えるものであることを実証する。
4. 受益地域社会全体のためになる。プロジェクトは、個人の学位取得や職業的向上のために計画されるべきものではなく、また個人が研修や会議、あるいは国際交流に参加することを目的としてはならない。  
プロジェクトは研修教育を含むことはできるが、その研修は短期かつ基礎的な教育ニーズのみに応えるものでなければならない。
5. 以下の人に直接利益をもたらさない: ロータリアン、ロータリー・クラブ・ロータリー地区・その他のロータリー関係組織または国際ロータリーの職員、その配偶者や直系卑属(血縁による子または孫、入籍している養子)、直系卑属の配偶者、または生存ロータリアンあるいはロータリー職員の尊属(血縁による両親または祖父母)。
6. 地区委員会および地区に対し、補助金額を支払うこと以外の責任を一切負わずものではない。
7. ワクチンおよび予防接種に関わりのあるプロジェクトは、ポリオ・プログラムと世界保健機関の基準、手続、方針に従う。

補助金を以下の目的に使用してはならない。

2. 土地および建物の購入。補助金プロジェクトが建物の建設を伴う場合、建設は「地区ファンド」の対象とならない追加のクラブ／地区資金で賄うか、または協力団体からの資金により調達しなければならない。地区委員会はこのような建設工事が完了するまで「地区ファンド」補助金を支給しない。
3. 居住、仕事、営利活動に従事するための建物、あるいは製造、加工、保守、貯蔵などの活動を営む建物、コンテナ、および仮設住宅の建設に関わる活動。側道、井戸、貯水池、ダム、掘り込み式便所、トイレ式、給水設備といったインフラ(基幹施設)、およびその他の類似した設備の建設は認められている。
4. 居住、仕事、営利目的の活動に従事するための建物、あるいは製造、加工、保守、貯蔵などの活動を営む建物、コンテナ、および仮設住宅の配電、水道などの設備を新しくしたり、改善することを含む建物の修復等の活動。
4. 協力団体または受益者のために働く個人に対する給与、報酬、謝礼。
5. あらゆる団体の運営費や管理費を賄うこと。
6. 高等教育活動、研究、自己開発または職能開発。
7. 特定の受益者、協力団体またはプロジェクトに対する過度な支援。
8. 人道的な性質をもたない、地域の美化運動や一般的な奉仕プロジェクト。

# 2640地区WCSファンドの受領資格

地区ファンドは、ニーズのある地域社会に恩恵を与える人道的プロジェクトに資金を授与するものです。多くのプロジェクトはこのように幅広い適用範囲に当てはまる一方、本プログラムを通じて資金が授与されない特定の品目や活動もあります

## 対象項目

- RIマッチング・グラント受給資格を得たものは全て対象
- 回転資金(リボルビング)ローン/小口融資
- 建物の短期賃貸またはリース
- 側道、井戸、貯水池、ダム、橋、掘り込み式便所、トイレ式、給水設備といったインフラ(基幹施設)、およびその他の類似した建造物の建設
- 設備や機器の購入
- プロジェクト実施のための短期および(または)契約労働者
- プロジェクト活動のための管理運営費
- 初等および中等教育、授業料、交通費
- 詳細に内訳された経費
- 地域社会に奉仕活動を知らせるための新聞掲載費用  
ポスター・パンフレット・チラシなどの印刷代
- ワクチン輸送や予防接種。ただし、プロジェクトがポリオ・プラス・プログラムおよび世界保健機関の基準や手続きや方針に従っている場合に限る。
- ロータリーが提唱する新プロジェクト(既に実施中でないもの、または完了していないもの)
- 母親および胎児の健康とそれに関する教育
- 国内旅行
- 地雷被害者への援助

## 非対象項目

- 基金、恒久信託、あるいは長期利付口座の設置
- 土地および建物の購入
- 居住、仕事、営利目的の活動に従事するための建物、あるいは製造、加工、メンテナンス、貯蔵などの活動を営むための建物やコンテナや仮設住宅などの建造物の建設や改築
- 建物内の配管や配電の提供
- 他団体のために働く個人に対する給与
- 他団体の運営または管理費
- 高等教育活動、研究、自己啓発または職能開発
- 臨時費、雑費
- ロータリーの標識や看板
- 国境を越えて、ワクチンの輸送や予防接種を手ずから行うこと、既に着手し実施中のプロジェクト、既存のプロジェクト、主にロータリー以外の団体が提唱している活動、あるいは既に完了したプロジェクト
- 既に実施中のプロジェクト
- 避妊用具および性別判断のための超音波器具の購入と配布
- 外国への旅行
- 地雷除去

★ 上記に記入されていない項目は、地区委員会までお問い合わせ下さい。

# 2640 地区の「WCS 地区ファンド」

## 申請チャート

地区ファンド金額の最高は、一人当たりの年間最高申請金額が 6.000 円です。  
なお、申請はクラブ会員一人当たりの負担金額より多く申請することは出来ません。  
また、申請多数の場合、予算の関係により、受付を終了することがあります。

### 例えば 70 万円の寄付を募ったとした場合

仮にクラブ会員が 50 名で、会員様 1 人あたり、14,000 円を負担された場合には……  
地区ファンド金額の申請は、一人当たりの最高申請金額の 6.000 円となり、  
下記のようになります。

<b>WCS 実施総金額</b>	<b>¥ 1,000,000 円</b>
クラブからの寄付金額	¥ 700,000 円
【クラブ寄付内訳】	$\frac{50 \text{ 名}}{\text{(クラブ会員数)}} \times \frac{\text{¥ } 14,000 \text{ 円}}{\text{(会員一人当たりの負担金額)}} = \frac{\text{¥ } 700,000 \text{ 円}}{\text{(クラブ寄付金額合計)}}$
地区ファンド申請金額	¥ 700,000 円
【地区ファンド申請内訳】	$\frac{50 \text{ 名}}{\text{(2006 年 7 月 1 日の会員数)}} \times \frac{\text{¥ } 6,000 \text{ 円}}{\text{(会員一人当たりの申請金額)}} = \frac{\text{¥ } 300,000 \text{ 円}}{\text{(地区ファンド申請金額)}}$ 最高申請金額が 6.000 円

また、例えばクラブで 40 万円程度しか寄付が集まらなかった場合、地区からはいくらの補助があるのでしょうか。

下記の計算式に数字を書き込んで見て下さい。

2006 年 7 月 1 日の会員数・会員一人当たりの負担金額・会員一人当たりの申請金額 (申請はクラブ会員一人当たりの負担金額より多く申請することは出来ません)・地区ファンド申請金額

<b>WCS 実施総金額</b>	<b>¥ 円</b>
クラブからの寄付金額	¥ 400,000 円
【クラブ寄付内訳】	$\frac{\text{名}}{\text{(2006 年 7 月 1 日の会員数)}} \times \frac{\text{¥ } \text{円}}{\text{(会員一人当たりの負担金額)}} = \frac{\text{¥ } 400,000 \text{ 円}}{\text{(クラブ寄付金額合計)}}$
地区ファンド申請金額	¥ 円
【地区ファンド申請内訳】	$\frac{\text{名}}{\text{(2006 年 7 月 1 日の会員数)}} \times \frac{\text{¥ } \text{円}}{\text{(会員一人当たりの申請金額)}} = \frac{\text{¥ } \text{円}}{\text{(地区ファンド申請金額)}}$ 最高申請金額が 6.000 円



## 2006-2007 地区内クラブWCS申請一覧表

報告書	クラブ名	担当者名/ 担当者連絡先	プロジェクト名	奉仕内容	プロジェクト 援助総額
	河内長野RC	阪口 武夫 0721-54-0605	バングラディッシュ 井戸掘り	アジア協会・アジア友の会を通じてバングラディッシュの村や小学校に井戸掘り又は旧井戸再生用フィルター の支援をする	384,000
	堺東南RC	中川 優 072-270-4106	フィリピン公立小学 校6校にコンピュ ータ寄贈	姉妹クラブ3460地区台中西北RCの35周年記念事 業で6校に各5台ずつ計30台のコンピュータを寄贈。 総額US\$5,500、数クラブにて支援する。	116,000
	有田南RC	大原 裕 0737-63-5757	たちばな養護学校 社会労働支援	知的障害や自閉症・股体不自由など障害のある養護 学校生徒たちが一人でも多く社会労働を目指せるよ うに職業適性検査の測定器や発達検査器具の支援	688,000
	堺泉ヶ丘RC	中井 文哉 072-279-3618	リサイクル自転車プ ロジェクト	炎天下、過酷な中学生の通学状況を少しでも和らげる 放置自転車の再活用プロジェクトに対し我がクラブも1 回分の支援を行いたい	250,000
	和歌山東RC	田原 久一 090-2112- 6485	孤児院の「識字教育 の向上」及び設備の 補修	①日本語・英語教育の為の講師、教材、パソコン等の 費用援助②カンボジアの日本語コンテストに出場への 応援(多くの入賞者輩出) ③孤児院設備・老朽化の補修等の援助	400,000
11月22日	松原RC	泉本 雅彦 072-331-1009	タイ王国エイズ関連 施設支援活動	エイズ関連施設訪問。病院関係者と懇談会を持ち、不足 している薬代として現金、奉仕品として血圧計、衛生 品、タオル、古着、歯ブラシ、鉛筆、絵本等を寄贈する。	400,000
	藤井寺しゆらRC	椿本 雅宥 0729-37-1280	バングラディッシュ井戸掘 り・再生用フィルター交 換	アジア協会・アジア友の会を通じてバングラディッシュ の村に井戸掘り又は旧井戸再生用フィルターの支援を する 井戸掘り1基12万円。井戸補修・管理3万円、旧 井戸再生用フィルター1基4万×2	230,000
	河内長野東RC	小西 護 0721-55-6667	リサイクル自転車プ ロジェクト	小学生の児童の通学に役立つ為に、学校備品として放 置自転車の再生活用の奉仕プロジェクトに1回分の支 援を行いたい	128,000
	和泉RC	原 和幸 0725-41-5204	台北市中正記念堂 公園区「シダ類植物 教学区設置」プロジェ クト	台北市の中正記念公園の大孝門第一園内の改善を し、中学生、小学生のアウトドア教室及び生態環境の保 全を推進するため教育意義と景観機能を兼具した「シダ 類植物教学区」を設置する	60,000
	藤井寺RC	中野 一郎 072-939-3663	リサイクル自転車プ ロジェクト	小学生の児童の通学役立つ為に、学校備品として放 置自転車の再生活用の奉仕プロジェクトに1回分の支 援を行いたいと計画しました。河内長野RCとの共同プロ ジェクト	130,000
	美原RC	泉並 正 090-3058- 1089	リサイクル自転車プ ロジェクト	korat地区naknonrachashima県の学校に対し日本 のリサイクル自転車450台、パンク修理用品200ヶ鉛筆1000 本、消しゴム100ヶを贈呈	400,000
	和歌山東南RC	保田 博 0736-66-2224	アンコール小児病院 支援プロジェクト	姉妹クラブ台北東南RCと台北東南RCの姉妹クラブ4 クラブとの共同事業。 アンコール小児病院は子供たち の診療と同時に看護師の養成にも力を入れており、こ の度、看護師養成指定病院としてカンボジアから認定 を受けた、その為送球に看護学校後者建設及び、それ に伴う備品の購入をしなければならぬが、資金不足 の為、プロジェクトチームをつくり援助を決定した	115,000
	海南東RC	寺下 卓 073-448-2778	レイテ島地滑り災害 の復興支援等 (IT教育活動支援)	日本の中古パソコンの再活用によるIT教育支援事業を 計画。本年度は昨年2月に発生したレイテ島南部での 地滑りの被害を受けたセント・バーナード、ギンサウゴ ン村の小学校を中心に取り組みます。 1) 日本の中古パソコンを現地の小学校等へ送り設置し IT教育を実施 2) IT教育の十にあたっては、現地のロータリアン、協力 団体、組織で知識のあるものが教育にあたる。・フィ リピンまでの輸送費	426,000
	橋本紀ノ川RC	横田 英磨 0736-37-1601	足長奨学金	中国中学生3名の奨学金援助	192,000

	海南西RC	川嶋 寛昭 073-483-1033	レイテ島地滑り災害の復興支援等 (IT教育活動支援)	日本の中古パソコンの再利用によるIT教育支援事業を計画。本年度は昨年2月に発生したレイテ島南部での地滑りの被害を受けたセント・バーナード、ギンサウゴン村の小学校を中心に取り組みます。 1)日本の中古パソコンを現地の小学校等へ送り設置しIT教育を実施 2)IT教育の十にあたっては、現地のロータリアン、協力団体、組織で知識のあるものが教育にあたる。 ・フィリピンまでの輸送費	144,000
ペンディング	和歌山アゼリアRC	山田 茂 073-474-5666	アゼリア「光(ひかり)基金	①絶対的貧困者に対する白内障手術費負担の為の基金創設 ②貧困のために病院に出来ない人に対する僻地移動検診バスに搭載する医療機材(ポータブルスリットランプ)の寄贈	680,000
	有田2000RC	太田 善雄 0737-52-6411	レイテ島地滑り災害の復興支援等 (IT教育活動支援)	日本の中古パソコンの再利用によるIT教育支援事業を計画。本年度は昨年2月に発生したレイテ島南部での地滑りの被害を受けたセント・バーナード、ギンサウゴン村の小学校を中心に取り組みます。 1)日本の中古パソコンを現地の小学校等へ送り設置しIT教育を実施 2)IT教育の十にあたっては、現地のロータリアン、協力団体、組織で知識のあるものが教育にあたる。 ・フィリピンまでの輸送費	114,000
	岸和田南RC	寺田 歩 072-448-5925	冷却装置付き浄水器 設置支援プロジェクト	小学生の生徒を対象に水道水を更に浄化し、安全な飲み水を提供できるよう冷却装置付き浄水器を常設することを目的とする。	336,000
	堺西RC	松岡 晋 072-223-7788	孤児院の「識字教育の向上」及び施設の補修	1.日本語、英語、教育のための教材、パソコン等の費用援助 2.カンボジアの日本語コンテストに出場への応援(多くの入賞者輩出) 3.孤児院設備・老朽化の補修等の援助	156,000
	堺フェニックスRC	田中 真琴 072-227-4990	タイの小学校における識字率向上プロジェクト	タイのチーアン・ホア学校の図書館運営委員会に協力し、子供たちの識字率向上のため 1.教育図書を送付 2.図書館設備の寄付 3.コンピュータの寄贈 を実施するものである。	324,000
	堺清陵RC	瀬川 勉 072-241-2915	恵まれない子供の教育援助プロジェクト	バリ島東部に大変貧しい村があります。その小中学生(計25名)を大使用にした援助プロジェクトです。彼らの殆どが親のいない子供です。授業料そのものは国の負担(義務教育)ですが、教科書はひとつの学校に吸う冊しか配布されず、学校に置いておく備品です。また学用品や制服などの自己負担が重くのしかかります。小学5,6年生の頃が一番危険な年頃です。親のいない子は親戚に預けられた状態で学校へ行っています。その年齢の子供たちに焦点を当て子供たちを選択しました。	288,000
	IM5組(ホスト富田林南RC)	盛 祐證 0721-25-3737	バングラディッシュ 井戸掘り	(社)アジア協会友の会を通じてバングラディッシュの村や小学校に深井戸掘り又は旧井戸再生用フィルターの支援をする。 ・井戸掘り ・井戸補修、管理費 ・又は、旧井戸再生用フィルター	730,000
	岸和田北RC	三森 勇作 072-437-2151	冷却装置付き浄水器 設置支援プロジェクト	小学校の生徒を対象に水道水を更に浄化し、安全な飲料水を提供するため冷却装置付き浄水器を設置することを目的とする。 岸和田南RCに賛同	100,000
	岸和田東RC	寺田 美昭 072-423-2218	冷却装置付き浄水器 設置支援プロジェクト	小学校の生徒を対象に水道水を更に浄化し、安全な飲料水を提供するため冷却装置付き浄水器を設置することを目的とする。 岸和田南RCに賛同	100,000
	田辺RC/田辺東RC/田辺はまゆうRC/白浜RC	村上 有司 0739-25-0100	インドネシア・バリ島の水不足地域への水槽設置	インドネシア・バリ島東部山岳部では、日常生活に事欠く水不足状況である。同国のTAMANRCは、それら部落へ水槽(4m*4m*5m)を設置する計画を立てているが式が足りず支援を求めている。今回4クラブ合同で9部落へ9個の水槽を寄付することにした。	809,600